

子育てサポーター活動対象事業

子育てサポーターは次の7事業でご活動いただいています。
具体的な活動内容は、会場によって多少異なります。

1. ふれあい親子サロン（子育て広場のないこどもセンター等で実施）

1	目的	保護者の育児不安を解消するため、「親子で集える場」を設定し、子育て情報を提供しながら地域の育児力を高め、安心して子育てができるよう支援する。
2	対象者	乳幼児とその保護者
3	実施内容	身体計測や保育士による親子遊び ※保健師や保育士等の市職員への育児相談も可
4	開催時間	午前10時から11時まで （活動時間は概ね午前9時30分から11時30分まで）
5	活動内容	・全体の見守り ・身体計測 ・受付 ・会場準備 など
6	会場と実施回数	こどもセンター（城山、上溝南、新磯、麻溝）、津久井保健センター、相模湖総合事務所、藤野総合事務所：月1回（8月を除く）
7	活動頻度	月1回
8	スタッフ	・市職員：保健師、保育士、栄養士（概ね3か月に1回）、歯科衛生士（津久井地域のみで概ね3か月に1回） ・地域のスタッフ：主任児童委員、民生委員・児童委員、子育てサポーター

2. こどもセンター子育て広場でのお手伝い ※委託事業

1	目的	保護者の育児不安を解消するため、乳幼児とその保護者の居場所を、高い頻度で定期的に提供しているこどもセンター子育て広場において、ふれあい親子サロンの特徴である市の専門職等による相談対応や遊びの提供等を月1回実施することで、市と地域の連携が深められることにより、身近な地域で進める子育て支援の充実と維持を目指す。
2	対象者	乳幼児とその保護者、妊娠中の人とその家族など
3	実施内容	・市の専門職等による相談対応、保育士による遊びの提供等 ・市の専門職等が出向く日に身体計測を実施
4	開催時間	概ね午前10時から午前11時30分頃まで
5	活動内容	・身体計測 ・入口案内 ・ベビーカー整理 など
6	会場と実施回数	こどもセンター子育て広場実施箇所（20箇所 R5年度7月時点）
7	活動頻度	月1回
8	スタッフ	・こどもセンター子育て広場スタッフ（事業受託者） ・市の専門職：保健師、保育士、栄養士のうち1名が毎月1回ローテーションで子育て広場に出向く ・主任児童委員、民生委員・児童委員、子育てサポーター（市の専門職等と同日に従事予定）

3. えほんdeはっぴい（ブックスタート事業）※委託事業

1	目的	乳児と保護者が絵本を介して、心触れ合う楽しいひとときを持ち、豊かな親子関係を築く。
2	対象者	4か月児健康診査受診児とその保護者
3	実施内容	・親子1組につき1名のスタッフによる絵本の読み聞かせ、絵本の配布
4	開催時間	概ね午後1時から4時頃まで
5	活動内容	・読み聞かせ ・会場準備 など
6	会場と実施回数	・緑区合同庁舎：月1回 ・城山保健福祉センター、津久井保健センター：年6回 ・相模湖総合事務所、藤野総合事務所：年3回 …（☆） ・ウェルネスさがみはら：月2回 ・南保健福祉センター：月3回
7	活動頻度	月1回～ ※（☆）は年1回程度
8	スタッフ	・会場責任者（事業受託者） ・子育てサポーター

4. 親子で歯っぴいちゃれんじ大作戦！（むし歯予防教室）

1	目的	口腔内への関心や意識を高め、早期う蝕予防から見た健康づくりの支援をする。
2	対象者	10か月から1歳2か月の乳幼児及びその家族
3	実施内容	食生活やおやつのあげ方、歯みがきの習慣づけ及び実施方法について等の教室
4	開催時間	午前10時から11時30分まで（活動時間は概ね午前9時30分から）
5	活動内容	・受付 ・見守り など
6	会場と実施回数	・緑区合同庁舎：月1回 ・ウェルネスさがみはら、南保健福祉センター：月2回
7	活動頻度	年1、2回程度
8	スタッフ	・歯科衛生士（こども家庭課） ・子育てサポーター

5. マタニティオーラルセミナー（妊婦歯科教室）

1	目的	妊娠中の口のトラブルと胎児に与える影響を知り、健康で快適な妊娠期を送るとともに、出産後も家族そろって良好な口の状態を維持できるよう支援する。
2	対象者	市内在住の妊婦（経産婦可。こどもの同伴可）
3	実施内容	妊娠期に起こりやすい口腔内の疾患を予防するための講義、歯科健診等
4	開催時間	概ね午後1時30分から3時30分（活動時間は概ね午後1時から）
5	活動内容	・受付 ・見守り ・会場準備 など
6	会場と実施回数	・緑区合同庁舎、ウェルネスさがみはら、南保健福祉センター：年6回
7	活動頻度	年1、2回程度
8	スタッフ	・歯科医師 ・歯科衛生士（こども家庭課） ・子育てサポーター

6. ビーンズクラブ（多胎児支援教室）

1	目的	多胎児を育児している保護者同士が交流し、互いの心の健康を高めあうこと並びに多胎妊婦の不安を軽減し、主体的に育児に取り組むことができるよう支援する。
2	対象者	・おおむね4歳未満の双子・三つ子等とその家族 ・多胎児を妊娠中の方
3	実施内容	・保護者同士の情報交換 ・親子遊び等の集団指導
4	開催時間	午前10時から11時30分まで （活動時間は概ね午前9時30分から正午まで）
5	活動内容	・見守り など
6	会場と実施回数	緑区合同庁舎、ウェルネスさがみはら、南保健福祉センター：各年2回
7	活動頻度	年1回程度
8	スタッフ	・保健師（子育て支援センター） ・子育てサポーター

7. 赤ちゃんといれあい体験教室

1	目的	思春期に関する正しい知識の普及及び啓発を図る。
2	対象者	市内中学校及び高等学校の生徒
3	実施内容	保健師からの講義後に子育てをしている母親から話を聞き、赤ちゃんにいれあう
4	開催時間	1時間30分程度（時間は不確定です）
5	活動内容	・保健師の講義中に控え室にいる親子の見守り ・控え室から移動する母親のフォロー（荷物の介助など） ・母親が生徒へ話している間の子の見守り など
6	会場と実施回数	年1回（会場不定、学校等からの依頼があった場合開催）
7	活動頻度	数年に1回程度
8	スタッフ	・保健師（子育て支援センター） ・母親（公募） ・子育てサポーター